

住宅用感震総合システム

南海トラフ地震や首都直下地震などの大規模地震が予見されている中、地震を検知した後電力供給を遮断する感震ブレーカが注目されています。

住宅用感震総合システムは当社従来品の感震ブレーカ機能付住宅分電盤の機能に加え、更なる機能を追加することで発火リスクの低減と避難時の照明確保の両立を実現することを狙いとして開発しました。

1. 住宅用感震総合システム

当社従来品である感震ブレーカ機能付住宅分電盤の機能である地震発生後、一定時間照明を確保した後、屋内への電力供給を遮断する機能のほかに、発火リスクの高い電気ストーブや電気オーブンなどの熱源機器を使用するコンセントの電力供給を即座に遮断する機能を設けています。



2. 住宅用感震総合システム導入の利点

・電気火災リスクの更なる低減

住宅用感震総合システムは、先で述べたとおり発火リスクの高い箇所の電力即時遮断と照明など避難に必要な電力の一定時間確保を両立しており、電気火災リスクの低減を実現しています。

・正確な地震検知

住宅用感震総合システムはセンサ部分に当社独自のプログラムを施しており、気象庁と同等の地震検知が可能となっております。それにより、より正確な地震検知をコンパクトに収めることに成功しました。

・住宅環境にあった設定が可能

住宅用感震総合システムは地震検知感度の設定（震度5弱～震度6弱）や検知後屋内電力供給遮断の時間設定が可能となっております。

それにより、住まいの広さ、家族構成などに合わせた設定が可能となります。

3. おわりに

住宅用感震総合システムを開発することで、地震発生時の電気火災の更なる防止、地震被害の低減に大きく貢献できると考えています。

河村電器産業 株式会社

“製品の問い合わせは” TEL 0561-86-8171 技術相談窓口